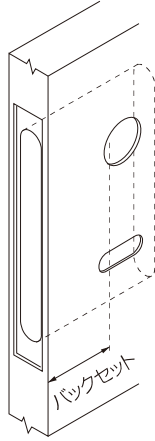


1. 取付穴をあける。

裏面の切込型紙に従って錠本体の彫込、及び取付穴をあけてください。

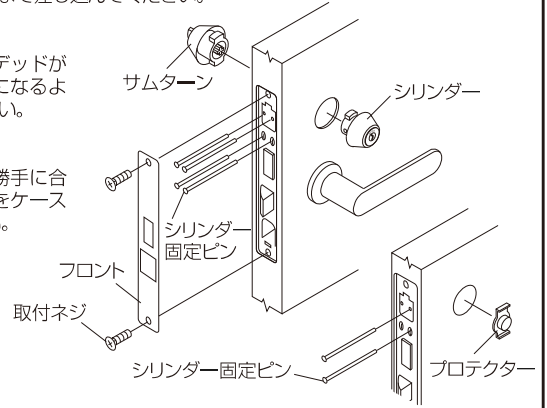


4. シリンダー、サムターンを取り付ける。

シリンダー、サムターンともM11WAマークを上にし、ケースに挿入し、次にシリンダー固定ピンを面一になるまで差し込んでください。

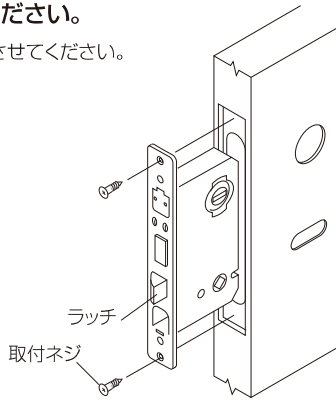
注：
サムターンつまみはデッドが引込んだ状態で垂直になるように取り付けてください。

注：
2,3型の場合は開き勝手に合せて、プロテクターをケースに取り付けてください。



2. ケースを取り付けてください。

扉勝手に合せラッチを反転させてください。



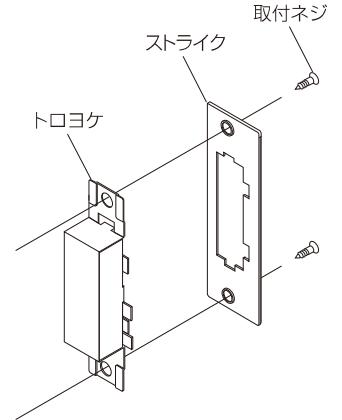
5. ストライク・トロヨケを取り付けてください。

ストライクは裏面の切込型紙の「ストライクの縁」の線に合わせて扉枠を切り込んで取り付けてください。

【ストライクユニット勝手変更の仕方】

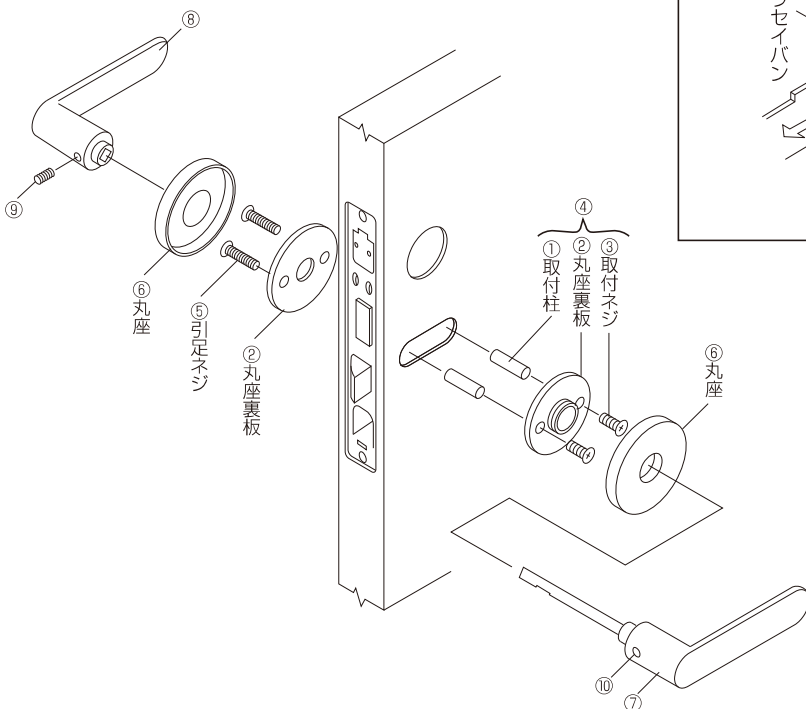
②ストライクユニットは、チョウセイバンが必ず下側になるように取り付けてください。トロヨケ、チョウセイバンの矢印表示が必ず扉の「開き側」になるように取り付けてください。

図のようにチョウセイバンを指で矢印①の方向（開き側と反対方向）に押し付けながら片側（矢印②）を少し持ち上げてください。チョウセイバンを矢印①の方向に押し付けたままトロヨケの反対側（矢印③）にスライドさせ、持ち上げた方を下に傾けながら底まで押し込んでください。



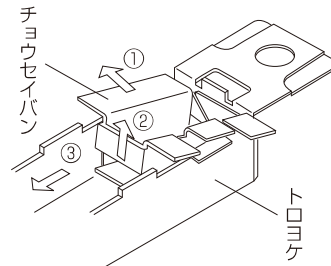
3. ハンドル、丸座を取り付ける。

- 1) 取付柱①を丸座裏板②に取付ネジ③にて取り付けてください。
- 2) 丸座裏板②、④を引込ネジ⑤で固定してください。
- 3) 丸座⑥をかぶせてください。
- 4) シリンダー側より角軸付ハンドル⑦を差し込み、サムターン側よりもう一方のハンドル⑧を締付ネジ⑨にて取り付けてください。



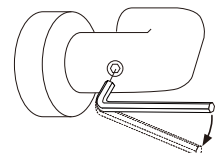
【チョウセイバン調整の仕方】

ストライクの中心にある⊕ネジを回すことにより、チョウセイバンを8段階（約0.5mm間隔）に移動できます。ラッチとのガタが大きい場合は調整してください。



注意事項

- 1) 最後に必ず六角レンチを下図のように差し込み締付ネジ⑨が回らなくなるまで強く締め付けてください。
- 2) 角軸付ハンドル⑦の固定ネジ⑩は、絶対にゆるめないでください。
- 3) ハンドルは、表記された扉厚用にセットされています。表記以外の扉厚には、使用しないでください。



※切込型紙は裏面をご覧ください。